

平成28年度
尼崎市立小園中学校

全国学力・学習状況調査及び尼崎市生活実態調査結果報告

1. 調査日及び調査対象人数

(1) 全国学力・学習状況調査（国が実施する調査 対象：中学3年生）

調査日 平成28年4月21日（火）

	国語A	国語B	数学A	数学B
本校	239	238	238	238
全国	996,188	996,365	996,502	996,578

(人)

(2) 尼崎市生活実態調査（尼崎市が実施する調査 対象：中学2年生）

本校の調査日 平成28年6月1日（水）

本校	234
尼崎	3,139

(人)

2. 調査内容

(1) 全国学力・学習状況調査

教科に関する調査（国語・数学の学力調査）

生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査（意識調査）

(2) 尼崎市生活実態調査

生活習慣や学習に関する質問紙調査（意識調査）

3. 報告内容

全国学力・学習状況調査の学力調査結果（3年のみ）

【平成19・25・26・27・28年度の平均正答率における全国との差の推移】

生徒アンケートの結果（全国学力・学習状況調査及び尼崎市生活実態調査）

【平成28年度の意識調査等における全国または市との比較】

生徒アンケートの結果（全国学力・学習状況調査及び尼崎市生活実態調査）

【平成26・27・28年度の意識調査等における同一学年集団の経年比較】

同一学年集団における3年間または2年間の意識変化の推移等

全国学力・学習状況調査結果の分析

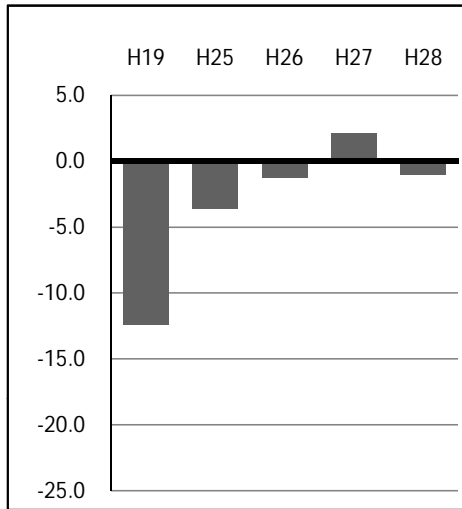
無解答率が正答率に与える影響について

全国学力・学習状況調査の学力調査結果（3年）
 【平成19・25～28年度の平均正答率における全国との差の推移】

国語においては全国より低い数値だがその差は僅かである。
 数学においては年々数値が高くなっており、昨年度を上回る結果となった。

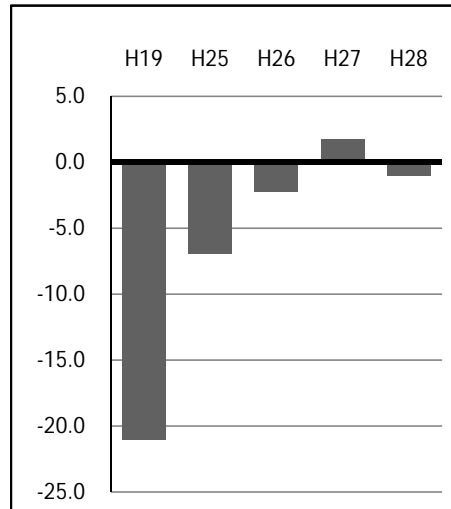
国語A

	H19	H25	H26	H27	H28
本校	69.2	72.8	78.2	77.9	75
全国	81.6	76.4	79.4	75.8	76
差	-12.4	-3.6	-1.2	2.1	-1



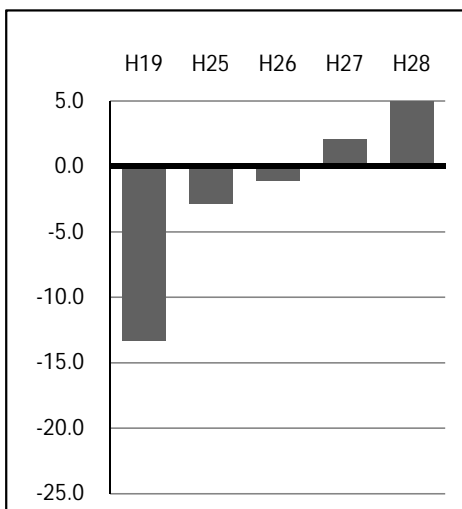
国語B

	H19	H25	H26	H27	H28
本校	51.0	60.5	48.8	67.5	66
全国	72.0	67.4	51.0	65.8	67
差	-21.0	-6.9	-2.2	1.7	-1



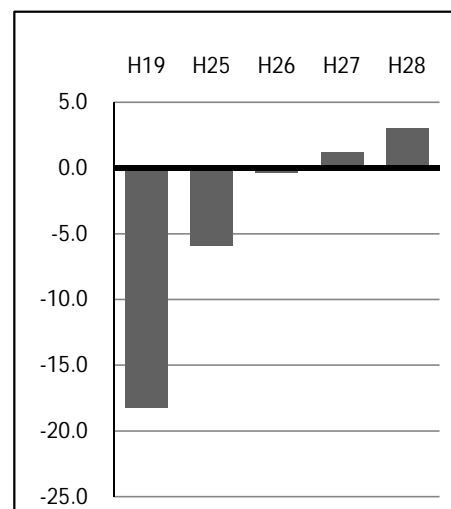
数学A

	H19	H25	H26	H27	H28
本校	58.6	60.8	66.3	66.5	68
全国	71.9	63.7	67.4	64.4	62
差	-13.3	-2.9	-1.1	2.1	6



数学B

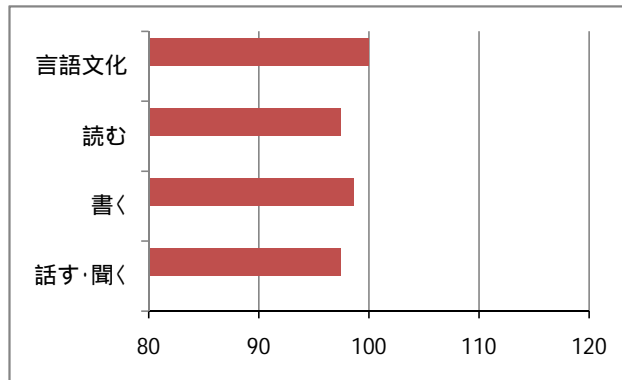
	H19	H25	H26	H27	H28
本校	42.4	35.6	59.5	42.8	47
全国	60.6	41.5	59.8	41.6	44
差	-18.2	-5.9	-0.3	1.2	3



本校3年生の領域別正答率について、全国との比(全国を100とする)をグラフに示している。国語の領域についてわずかに全国を下回る結果だが、特に数学では全ての領域について同じかそれ以上であり、良好な状況にある。特に、数学Aの「関数」「資料活用」、数学Bの「図形」「資料活用」は全国より10ポイント以上高い。

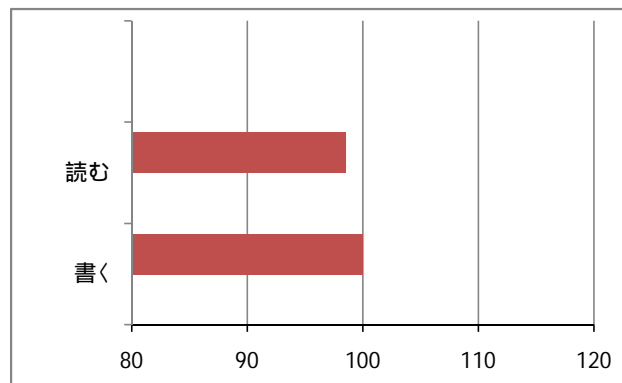
国語A

	本校	全国	全国比
話す・聞く	77	79	97
書く	73	74	99
読む	77	79	97
言語文化	74	74	100



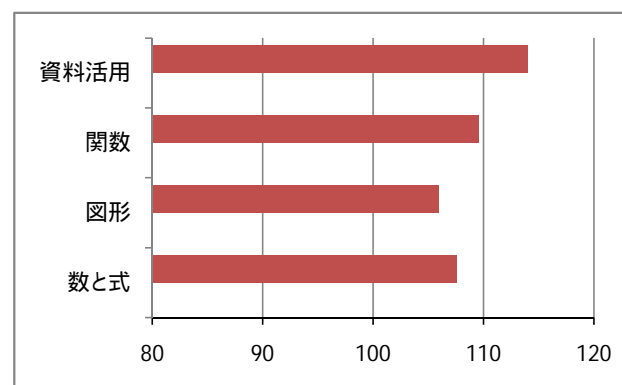
国語B

	本校	全国	全国比
話す・聞く			
書く	58	58	100
読む	66	67	99
言語文化			



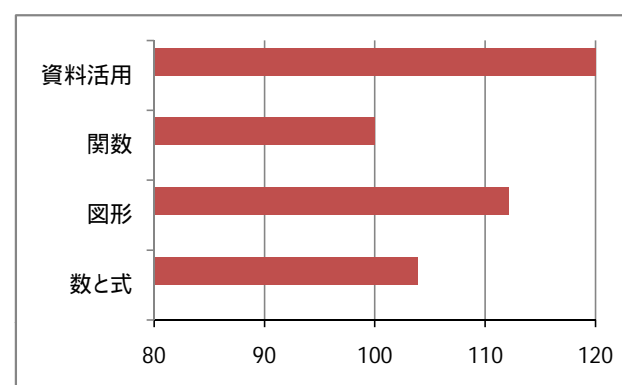
数学A

	本校	全国	全国比
数と式	71	66	108
図形	71	67	106
関数	57	52	110
資料活用	65	57	114



数学B

	本校	全国	全国比
数と式	54	52	104
図形	37	33	112
関数	41	41	100
資料活用	49	39	126



生徒アンケートの結果 (全国学力・学習状況調査及び尼崎市生活実態調査) 【平成28年度の意識調査等における全国または市との比較】

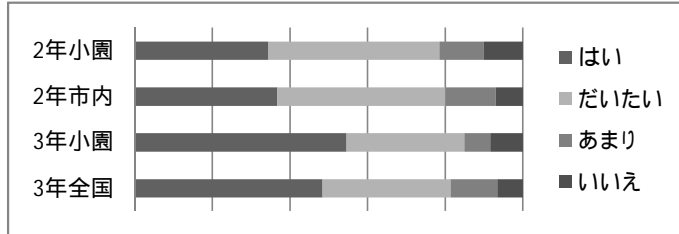
2年生は尼崎市生活実態調査、3年生は全国学力・学習状況調査の結果

学校は好きですか

(3年は「学校は楽しいですか」)

2年生は約80% 3年生は約85%の生徒が学校生活を楽しんでいる

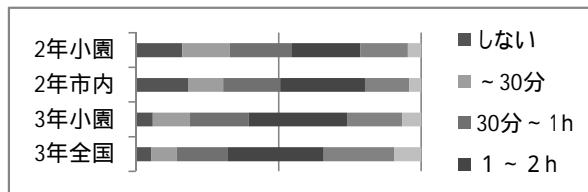
		はい	だいたい	あまり	いいえ
緑	2年小園	34.3	43.8	11.4	10.0
緑	2年市内	36.8	43.3	13.0	7.0
青	3年小園	54.6	30.3	6.7	8.4
青	3年全国	48.4	33.0	12.0	6.6



学校の授業以外で勉強する(塾なども含む)

3年生は全国平均と比べると2時間以上学習している生徒がやや少ない

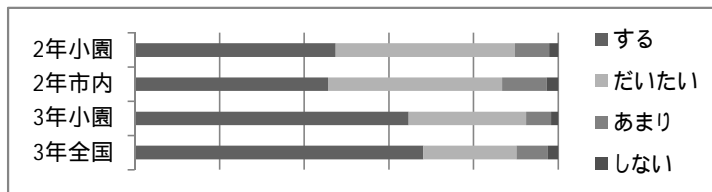
		しない	~30分	30分~1h	1~2h	2~3h	3h~
緑	2年小園	16.2	16.7	21.8	23.9	16.7	4.7
緑	2年市内	18.3	12.3	19.9	29.7	15.4	4.3
青	3年小園	5.9	13.0	20.6	34.5	19.3	6.7
青	3年全国	5.5	8.9	17.7	33.7	24.8	9.4



出された宿題はきちんとする

概ね宿題には取り組むが、本校も市内同様に2年生の意識改善が必要である

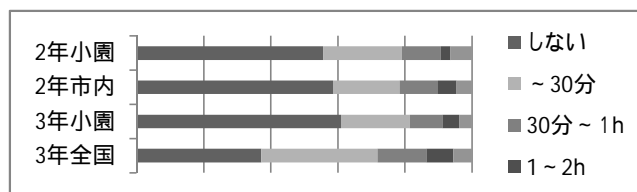
		する	だいたい	あまり	しない
緑	2年小園	47.4	42.3	8.1	2.1
緑	2年市内	45.6	41.2	10.5	2.7
青	3年小園	64.7	27.7	5.9	1.7
青	3年全国	68.1	22.0	7.4	2.4



読書をする

全国平均と比べると読書を「しない」生徒の割合が多い

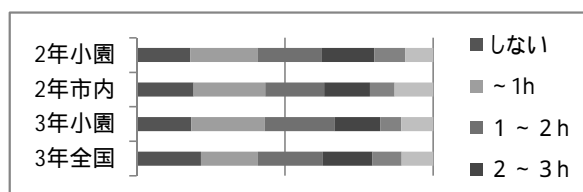
		しない	~30分	30分~1h	1~2h	2h~
緑	2年小園	55.6	23.5	11.5	3.0	6.4
緑	2年市内	58.6	19.9	11.5	5.5	4.6
青	3年小園	60.9	20.5	9.7	5.0	3.8
青	3年全国	37.2	34.6	14.6	8.1	5.5



携帯電話を使う時間

1日3時間以上携帯電話を使う生徒が15~20%にも及ぶ

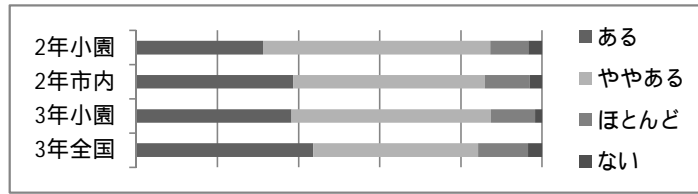
		しない	~1h	1~2h	2~3h	3~4h	4h~
緑	2年小園	18.1	22.8	21.6	17.7	10.3	9.5
緑	2年市内	19.2	24.2	19.8	15.4	8.3	13.1
青	3年小園	15.1	20.2	19.3	12.6	5.9	8.8
青	3年全国	17.5	15.6	17.7	13.5	8	8.6



授業の中で自分の考えを発表する機会が与えられている

85%以上の生徒が自分の考えを発表している

		ある	ややある	ほとんど	ない
緑	2年小園	31.2	56.0	9.4	3.4
緑	2年市内	38.6	47.3	11.0	3.1
青	3年小園	38.2	49.2	10.9	1.7
青	3年全国	43.5	40.6	12.3	3.5



授業の中で友だちと話し合う活動をよく行っている

市内平均・全国平均よりも低いので、授業改善を図る必要がある。

		ある	ややある	ほとんど	ない
緑	2年小園	17.5	53.8	25.5	3.0
緑	2年市内	22.7	51.0	22.9	3.4
青	3年小園	13.9	38.7	41.6	5.9
青	3年全国	34.9	42.9	18.0	4.0

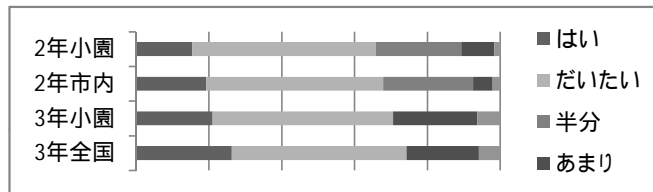


国語の授業はよくわかりますか

全国平均や市内平均をやや下回っている

		はい	だいたい	半分	あまり	いいえ
緑	2年小園	15.4	50.4	23.5	9.0	1.7
緑	2年市内	19.2	48.6	24.6	5.4	2.1
青	3年小園	21.0	49.6		23.1	6.3
青	3年全国	26.2	47.9		19.8	5.9

3年生の「半分」という回答項目はなし

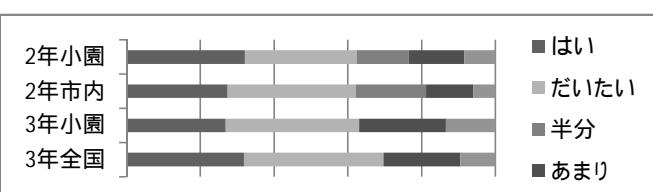


数学の授業はよくわかりますか

3年生は全国平均をやや下回っている

		はい	だいたい	半分	あまり	いいえ
緑	2年小園	32.1	30.3	14.1	15.0	8.5
緑	2年市内	27.4	34.6	19.1	12.8	6.0
青	3年小園	26.9	36.1		23.5	13.4
青	3年全国	31.7	37.7		20.7	9.5

3年生の「半分」という回答項目はなし



生徒アンケートの結果 (全国学力・学習状況調査及び尼崎市生活実態調査) 【平成26～28年度の意識調査等における同一学年集団の経年比較】

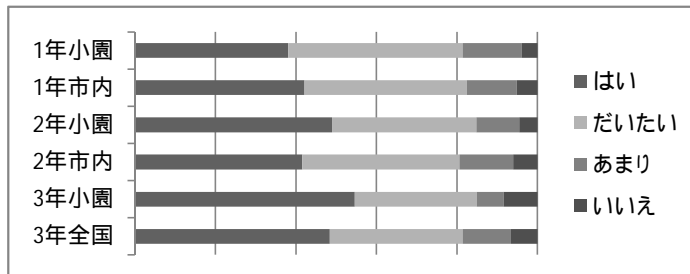
尼崎市学力・生活実態調査、全国学力・学習状況調査の結果をもとに
同一学年集団における3年間または2年間の意識変化の推移

青学年：平成26年度入学生徒(現中学3年生) 緑学年：平成27年度入学生徒(現中学2年生)

学校は好きですか

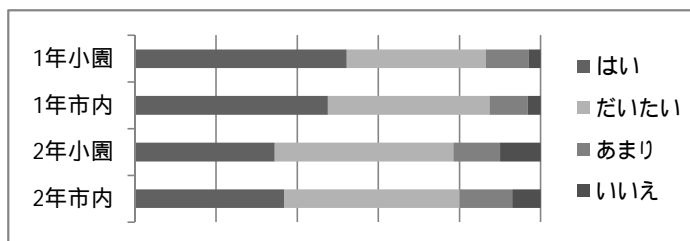
青学年【1年 2年 3年】

		はい	だいたい	あまり	いいえ
青	1年小園	38.1	43.3	14.6	4.0
青	1年市内	42.2	40.3	12.4	5.2
青	2年小園	49	35.8	10.7	4.5
青	2年市内	41.5	39	13.4	6
青	3年小園	54.6	30.3	6.7	8.4
青	3年全国	48.4	33	12	6.6



緑学年【1年 2年】

		はい	だいたい	あまり	いいえ
緑	1年小園	52.2	34.3	10.6	2.9
緑	1年市内	47.2	39.6	9.3	3.2
緑	2年小園	34.3	43.8	11.4	10.0
緑	2年市内	36.8	43.3	13.0	7.0



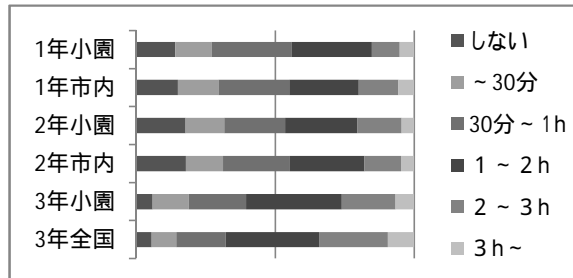
青学年：学年が上がるにつれて値が上昇している。

緑学年：1年次よりもやや下降傾向にある

学校の授業以外で勉強する(放課後学習や塾での勉強もふくむ)

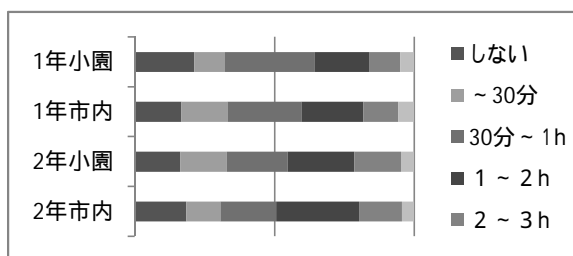
青学年【1年 2年 3年】

		しない	～30分	30分～1h	1～2h	2～3h	3h～
青	1年小園	14.0	13.2	28.8	28.8	10.0	5.2
青	1年市内	15.0	14.6	25.5	24.9	14.3	5.7
青	2年小園	17.7	14.0	21.8	25.9	16.0	4.5
青	2年市内	17.8	13.4	24.1	26.8	13.1	4.7
青	3年小園	5.9	13.0	20.6	34.5	19.3	6.7
青	3年全国	5.5	8.9	17.7	33.7	24.8	9.4



緑学年【1年 2年】

		しない	～30分	30分～1h	1～2h	2～3h	3h～
緑	1年小園	21.2	11.0	32.2	19.6	11.0	4.9
緑	1年市内	16.5	16.5	26.3	22.0	12.4	5.7
緑	2年小園	16.2	16.7	21.8	23.9	16.7	4.7
緑	2年市内	18.3	12.3	19.9	29.7	15.4	4.3



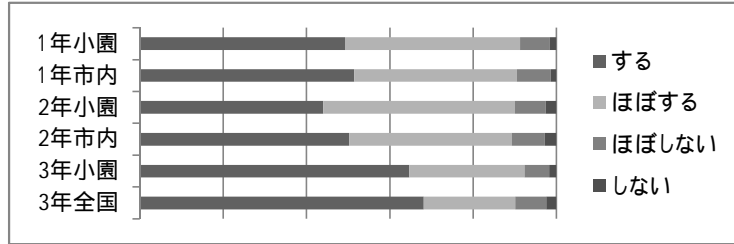
青学年：学年が上がるにつれて1時間以上学習する割合が増えている

緑学年：学年が上がるにつれて1時間以上学習する割合が増えている

出された宿題はきちんとする

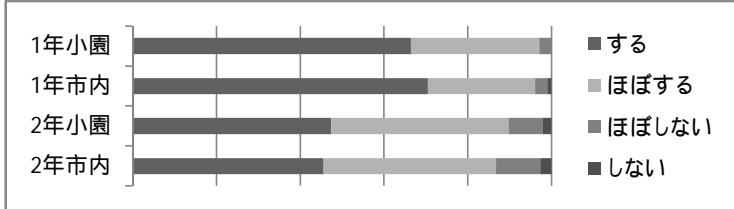
青学年【1年 2年 3年】

		する	ほぼする	ほぼしない	しない
青	1年小園	49.2	42.1	7.1	1.6
青	1年市内	51.5	39.1	8.2	1.3
青	2年小園	44.0	46.1	7.4	2.5
青	2年市内	50.2	39.1	7.9	2.8
青	3年小園	64.7	27.7	5.9	1.7
青	3年全国	68.1	22.0	7.4	2.4



緑学年【1年 2年】

		する	ほぼする	ほぼしない	しない
緑	1年小園	66.5	30.6	2.9	0.0
緑	1年市内	70.3	25.5	2.9	1.0
緑	2年小園	47.4	42.3	8.1	2.1
緑	2年市内	45.6	41.2	10.5	2.7

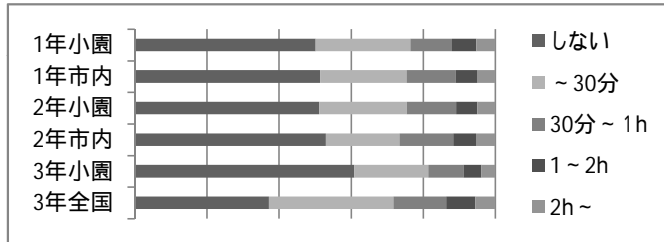


青学年：3年生になって「する」と答えた生徒が増えた。
 緑学年：「する」「ほぼする」と答えた生徒が1年生の時よりも減っている

読書をする

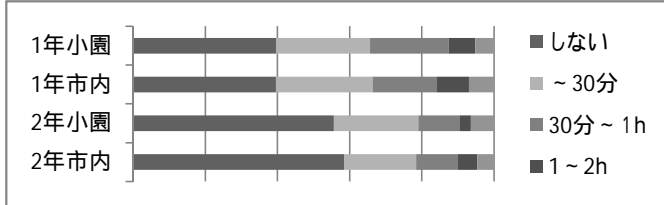
青学年【1年 2年 3年】

		しない	～30分	30分～1h	1～2h	2h～
青	1年小園	50.2	26.3	11.6	6.8	5.2
青	1年市内	51.4	23.9	13.6	6.1	4.9
青	2年小園	51.0	24.3	13.6	5.8	5.0
青	2年市内	52.9	20.3	14.9	6.3	5.3
青	3年小園	60.9	20.5	9.7	5.0	3.8
青	3年全国	37.2	34.6	14.6	8.1	5.5



緑学年【1年 2年】

		しない	～30分	30分～1h	1～2h	2h～
緑	1年小園	39.2	25.7	21.6	7.3	5.1
緑	1年市内	39.4	26.7	17.8	8.8	6.9
緑	2年小園	55.6	23.5	11.5	3.0	6.4
緑	2年市内	58.6	19.9	11.5	5.5	4.6

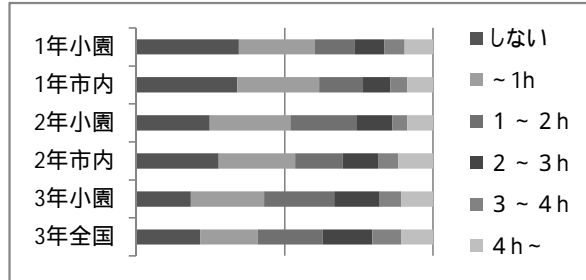


青学年：読書をする生徒の割合は全国平均よりも低い
 緑学年：ほぼ平均的である

携帯電話を使う時間

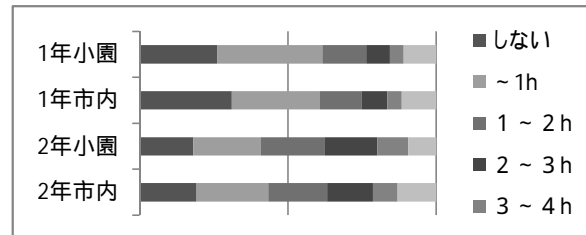
青学年【1年 2年 3年】

		しない	～1h	1～2h	2～3h	3～4h	4h～
青	1年小園	34.5	25.7	13.3	10.0	6.8	9.6
青	1年市内	34.0	27.6	14.8	9.1	5.7	8.8
青	2年小園	24.3	26.7	21.8	11.9	4.9	8.6
青	2年市内	27.4	25.4	15.7	11.8	6.7	11.6
青	3年小園	15.1	20.2	19.3	12.6	5.9	8.8
青	3年全国	17.5	15.6	17.7	13.5	8	8.6



緑学年【1年 2年】

		しない	～1h	1～2h	2～3h	3～4h	4h～
緑	1年小園	25.3	34.3	14.3	7.8	4.5	10.6
緑	1年市内	30.2	28.8	13.7	8.5	4.8	11.3
緑	2年小園	18.1	22.8	21.6	17.7	10.3	9.5
緑	2年市内	19.2	24.2	19.8	15.4	8.3	13.1



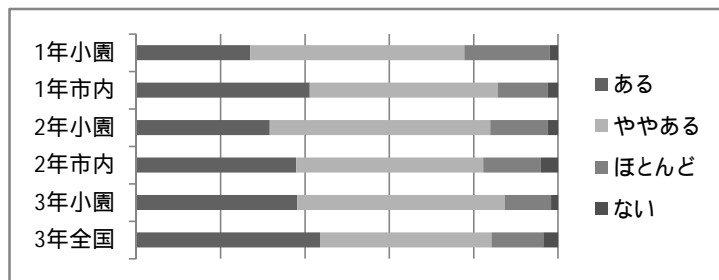
青学年：学年が上がるにつれ携帯電話を使用する時間が増えている。

緑学年：学年が上がるにつれ携帯電話を使用する時間が増えている。

授業の中で自分の考えを発表する機会が与えられている

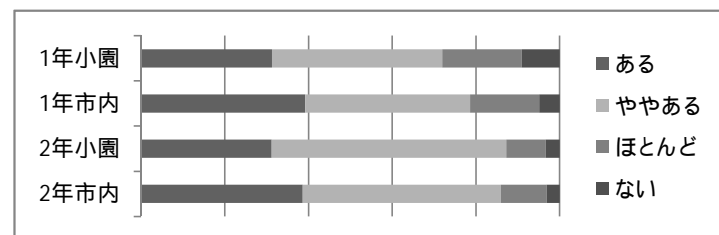
青学年【1年 2年 3年】

		ある	ややある	ほとんど	ない
青	1年小園	27.0	50.8	20.2	2.0
青	1年市内	41.1	44.5	11.9	2.5
青	2年小園	31.7	52.3	13.6	2.5
青	2年市内	37.6	44.0	13.5	4.1
青	3年小園	38.2	49.2	10.9	1.7
青	3年全国	43.5	40.6	12.3	3.5



緑学年【1年 2年】

		ある	ややある	ほとんど	ない
緑	1年小園	31.0	40.4	18.8	9.0
緑	1年市内	38.7	38.9	16.3	4.8
緑	2年小園	31.2	56.0	9.4	3.4
緑	2年市内	38.6	47.3	11.0	3.1



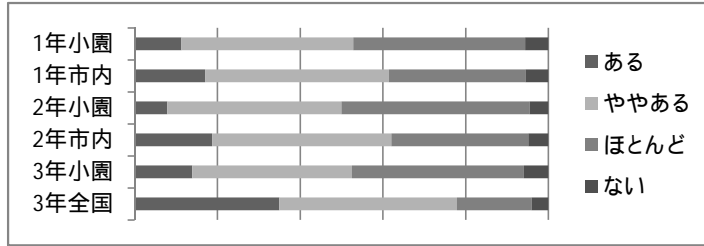
青学年：学年が上がるにつれて「ある」「ややある」と答える生徒が増えている。

緑学年：学年が上がるにつれて「ある」「ややある」と答える生徒が増えている。

授業の中で友だちと話し合う活動をよく行っている

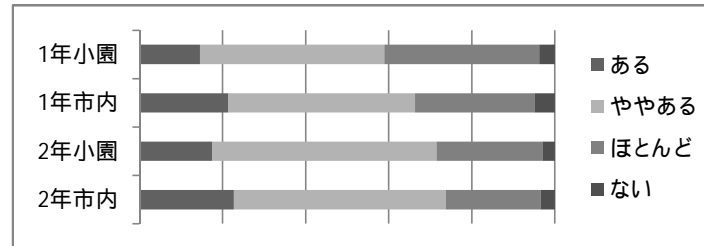
青学年【1年 2年 3年】

		ある	ややある	ほとんど	ない
青	1年小園	11.2	41.6	41.6	5.6
青	1年市内	17.0	44.4	33.1	5.5
青	2年小園	7.8	42.0	45.3	4.5
青	2年市内	18.6	43.2	33.0	4.8
青	3年小園	13.9	38.7	41.6	5.9
青	3年全国	34.9	42.9	18.0	4.0



緑学年【1年 2年】

		ある	ややある	ほとんど	ない
緑	1年小園	14.3	43.7	36.7	3.7
緑	1年市内	21.2	44.6	28.5	4.9
緑	2年小園	17.5	53.8	25.5	3.0
緑	2年市内	22.7	51.0	22.9	3.4

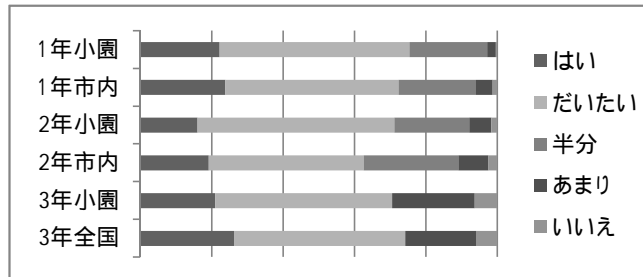


青学年：「ある」「ややある」は3年間通して5割程度であり、授業改善を図る必要がある。
 緑学年：「ある」「ややある」を合わせるとほぼ平均である。

国語の授業はよくわかりますか

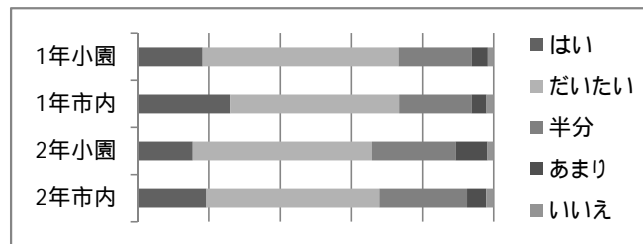
青学年【1年 2年 3年】

		はい	だいたい	半分	あまり	いいえ
青	1年小園	22.2	53.2	21.8	2.4	0.4
青	1年市内	23.9	48.5	21.7	4.7	1.2
青	2年小園	16.0	55.1	21.0	6.2	1.6
青	2年市内	19.2	43.3	26.6	8.4	2.4
青	3年小園	21.0	49.6		23.1	6.3
青	3年全国	26.2	47.9		19.8	5.9



緑学年【1年 2年】

		はい	だいたい	半分	あまり	いいえ
緑	1年小園	18.0	54.7	20.4	4.5	1.6
緑	1年市内	25.8	47.3	20.2	4.2	2.0
緑	2年小園	15.4	50.4	23.5	9.0	1.7
緑	2年市内	19.2	48.6	24.6	5.4	2.1



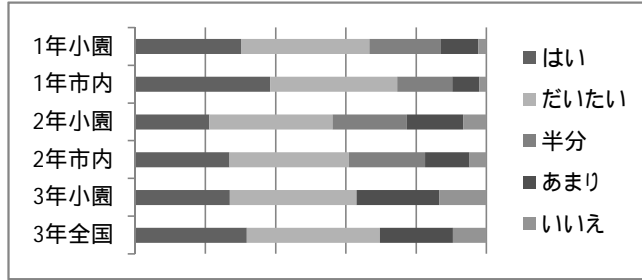
3年生の「半分」という回答項目はなし

青学年：1・2年と同様、3年でも7割は理解できているが、3割近くが「あまり」「いいえ」と回答しており、改善する必要がある。
 緑学年：「はい」「だいたい」ともに1年時より少し下がっている。

数学の授業はよくわかりますか

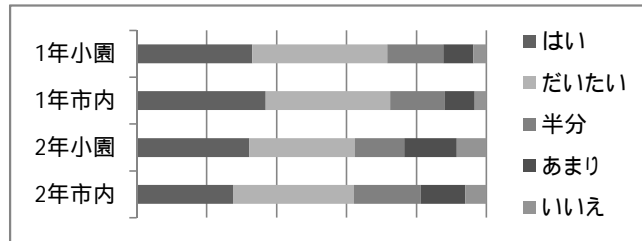
青学年【1年 2年 3年】

		はい	だいたい	半分	あまり	いいえ
青	1年小園	30.2	36.5	20.2	10.7	2.4
青	1年市内	38.5	36.1	15.7	7.7	2.1
青	2年小園	21.0	35.0	21.0	16.0	6.6
青	2年市内	26.8	33.9	21.6	12.6	4.8
青	3年小園	26.9	36.1		23.5	13.4
青	3年全国	31.7	37.7		20.7	9.5



緑学年【1年 2年】

		はい	だいたい	半分	あまり	いいえ
緑	1年小園	32.7	38.4	15.9	8.6	3.7
緑	1年市内	36.5	35.4	15.5	8.4	3.4
緑	2年小園	32.1	30.3	14.1	15.0	8.5
緑	2年市内	27.4	34.6	19.1	12.8	6.0



3年生の「半分」という回答項目はなし

青学年：昨年度と比べ、「わかる」という生徒が増えているが、
4割近くが「あまり」「いいえ」と回答しており、改善する必要がある。
緑学年：学年が上がり「わからない」という解答が増えている。

全国学力・学習状況調査結果の分析（3年）

次に、本校3年生の学習や生活に関する意識調査において、全国と比較して良好な結果を示した調査項目を示す。

(1) 学習状況調査結果から

朝食を毎日食べていますか

	している	差
3年小園	84.5	1.2
3年全国	83.3	

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。

	している	差
3年小園	58.4	2.5
3年全国	55.9	

家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか

	している	差
3年小園	48.3	4.1
3年全国	44.2	

家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか

	している	差
3年小園	17.6	1.6
3年全国	16.0	

家で、学校の授業の予習をしていますか

	している	差
3年小園	13.4	1.5
3年全国	11.9	

学校に行くのは楽しいと思いますか

	そう思う	差
3年小園	54.6	6.2
3年全国	48.4	

学校の規則を守っていますか

	当てはまる	差
3年小園	74.8	13.2
3年全国	61.6	

国語の問題について、解答を文章で書く問題では最後まで解答を書こうとしましたか

	全ての問題で最後まで解答を書こうとした	差
3年小園	79.4	7.7
3年全国	71.7	

数学の勉強は好きですか

	当てはまる	差
3年小園	40.8	11.5
3年全国	29.3	

数学ができるようになりたいと思いますか

	当てはまる	差
3年小園	76.5	2.1
3年全国	74.4	

数学の問題について、解答を言葉や和、式を使って説明する問題では最後まで解答を書こうとしましたか

	全ての問題で最後まで解答を書こうとした	差
3年小園	63.9	13.4
3年全国	50.5	

全国より良好な数値を示した項目は上記11項目であり、全質問項目数が85項目であることを考えるとやや少ないが、学力と関連の深い項目がいくつかあった。たとえば、は、は、兵庫県教育委員会が分析した「全国学力・学習状況結果」(平成19年度～22年度)や尼崎市教育委員会が分析した「学力生活実態調査報告」によると、肯定的な回答をした生徒ほど正答率が高い傾向にあることがわかっている。また、のように、最後まで解答しようとする前向きな姿勢を示す生徒が比較的多いこともわかった。

(2) 学力調査結果から

前述の では、問題を最後までねばり強く解く意識が高いと考えられる。

そこで、昨年と同様に学力調査における無答率を調べた。

次の表は、本調査すべての記述式問題(自分の考えを明確にして文章等で答える問題)における本校と全国の正答率と無答率を示している(国語A、数学Aには記述式問題はなし)。

国語B			正答率			無答率		
設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本校	全国	差	本校	全国	差
1三	ちらしの表と裏の表現の工夫とその効果を書く	文章の構成や表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えを具体的に書く	65	68	-3	6	8	-2
2三	宇宙エレベーターについて疑問に思ったことと、それを調べるために必要な本の探し方を書く	課題を決め、それに応じた情報の収集方法を考える	48	49	-1	5	6	-1
3三	図鑑の説明を読むことで、よく分かるようになった物語の部分と、その部分についてどのようなことが分かったのかを書く	本や文章などから必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを書く	61	58	3	18	23	-5

数学B			正答率			無答率		
設問番号	設問の概要	出題の趣旨	本校	全国	差	本校	全国	差
1(3)	1試合の時間を10分とることができるかについて正しい記述を選び、その理由を式を基に説明する	適切な事柄を判断し、その事柄が成り立つ理由を数学的な表現を用いて説明することができる	54	51	3	1	2	-1
2(2)	$x=4$ のとき $y=9$ になるように、 x と y の間の関係を書き加えることについて、正しい記述を選び、その理由を説明する	加えるべき条件を判断し、それが適している理由を説明することができる	19	21	-2	3	6	-3
3(3)	A車とB車について、式やグラフを用いて、2つの総費用が等しくなる使用年数を求める方法を説明する	事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる	29	30	-1	7	12	-5
4(1)	2つの辺の長さが等しい事を、三角形の合同を利用して証明する	筋道を立てて考え、証明することができる	33	29	4	12	22	-10
4(2)	$DA:DC=1:2$ のときの DEC がどのような三角形になるかを説明する	付加された条件の下で、新たな事柄を見だし、説明することができる	42	37	5	19	31	-12
5(1)	24.5cmの靴を最も多く買うという考えが適切ではない理由を、グラフの特徴を基に説明する	資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる	59	48	11	11	19	-8
6(2)	文字を使って手順通りに求めた数から最初に決めた数を当てはめる方法を説明する	与えられた式を用いて、問題を解決する方法を数学的に説明することができる	18	15	3	30	41	-11

記述式問題の無答率では、どの教科のどの問題においても全国よりもすべて低い数値になっている。特に、数学Bでは、全国より10ポイント以上低い問題が3問あり、最後まであきらめず、何とか解答しようとする意欲がみられる。

また、ここには記載していないが、選択式や短答式の問題においても、全国に比べて無答率の低い問題が多くあり、記述式と同様の傾向がみられた。

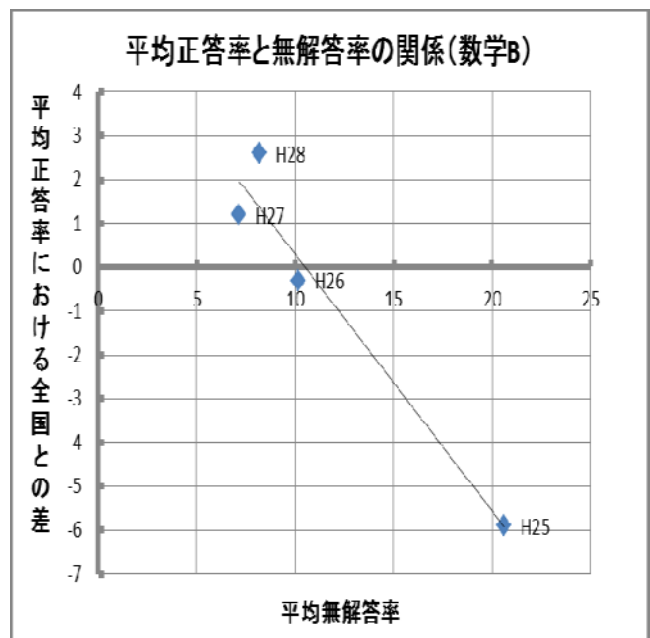
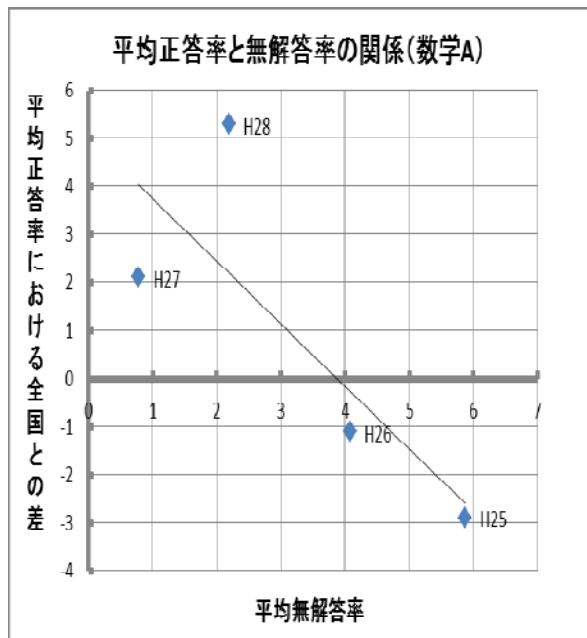
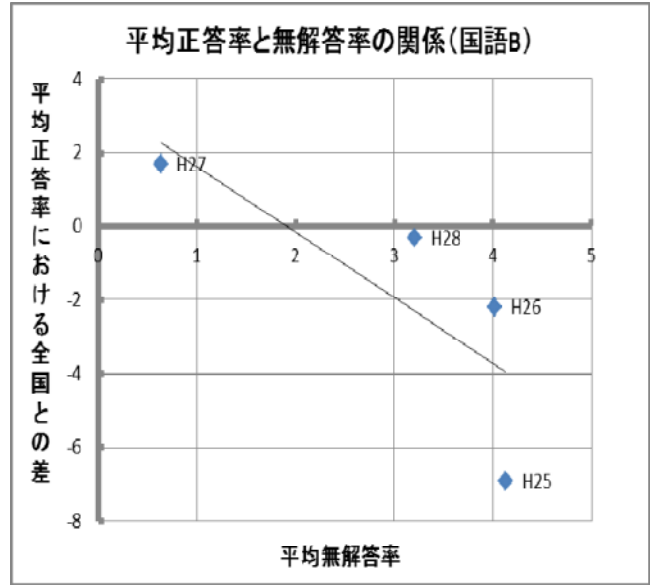
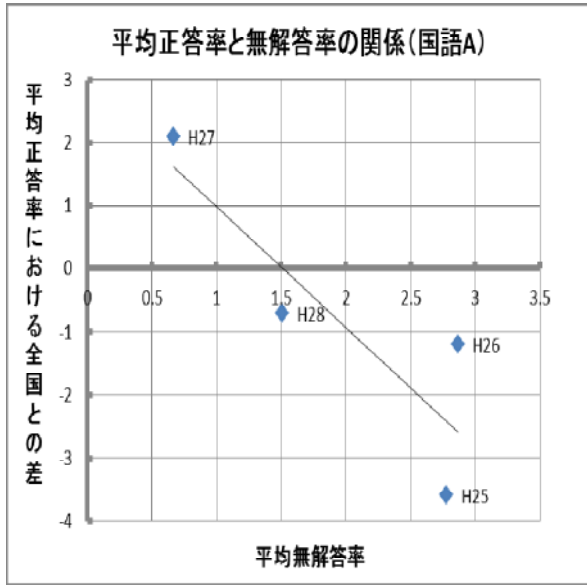
記述式問題の正答率では、国語Bでは3問中1問、数学Bは、7問中5問、全国を上回っている。

無答率が正答率に与える影響について

次に、本校生徒におけるこの4年間の無解答の割合と正答率の推移を調べた。

下のグラフは、それらについて教科別に調べたものである。横軸は、本校生徒における各設問の無答率を平均した数値(%)、縦軸は、本校と全国の平均正答率(%)の差を表したものであり、この4年間の推移を散布図及び近似曲線で示している。その結果、無答率が高くなるほど、全国との平均正答率の差が開いてしまう傾向にある。

このことより、無答率が正答率に影響しているのではないかと考えられる。



まとめ

1 学校の課題

「学校の授業以外で学習する」に対し、3年生では、「しない」と回答した割合は全国と同程度であるが、「2時間以上」は、8ポイント低い。現在、学校として取り組んでいる家庭学習ノートをさらに活用するように、生徒や家庭に呼びかけていく必要がある。

「出された宿題はきちんとする」に対し、2年生では、「する」と回答した割合が約5割である。「だいたい」と回答した割合が4割であることや、日々の宿題の提出率が悪くないことから判断すると、宿題をやっていないのではなく、きちんとしていないものと考えられる。宿題の意義や取り組み方への指導を改めて行う必要がある。

「読書をする」に対し、2・3年生では、「しない」と回答した割合が約6割である。全国(3年生)と比較すると20ポイント以上低い。本校では、朝の帯時間を朝読書ではなく教科の学習に当てていることも要因と思われる。今後は、図書委員会から読書活動を啓発したり、教科や学級活動、総合的な学習の時間等を活用し、図書室の利用を増やすなど、本に触れる機会をできるだけ多くしていく必要がある。

「携帯電話の使用時間」に対し、「3時間以上」と回答した割合が、2年生で20%、3年生で15%であった。携帯電話の使い方について指導したり、家庭の協力を得たりしながら、改善を図る必要がある。

「授業の中で友だちと話し合う活動をよく行っている」に対し、「ある」と回答した割合は、全国(3年生)と比較すると、20ポイント以上低い。アクティブラーニングを視点にした授業づくりに取り組み、話し合い活動を通じて、主体的対話的で深い学びのできる授業を実践する必要がある。

この2年間、学力調査の問題に対し、本校生徒は、無解答の割合が全国に比べて低く、良好であることがわかった。また、問題を最後まであきらめずに解くことが、正答率に影響しているのではないかとこともわかった。

今後、多くの3年生は高等学校等の入学試験を控えているが、そのときも問題に積極的に取り組み、とにかく無解答にしないことが大切である。

2 家庭の方へのお願い

多くの3年生は、クラブ活動が終了し、自分のために使える時間が多くなっています。時間があっても気を緩めないうで、目標に向かって学習に取り組んでもらいたいものです。1、2年生は、クラブ活動等があり、時間的な余裕はあまりないと思いますが、その貴重な時間を無駄にしないように取り組んでもらいたいと思います。

今回の調査結果から、前述のような学校として取り組むべき課題がみつかりました。しかし、子どもたちの学力は、学校だけではなく、ご家庭のご協力によって、さらに定着し向上していくものと考えております。

そこで、次のことをご家庭の方へお願いしようと思います。

たとえば、家での学習する時刻を決め、その時刻になったら必ず勉強する、携帯電話の使用時間は1時間までにする、休みの日の2時間は読書の時間にあてる、など、家庭におけるルールづくりが大切であると思います。

本校では、昨年度から家庭学習ノートを全校的に実施しています。9月までの約半年間で、すでに12冊以上学習した生徒もいます。また、日常生活を自分で点検できるようにするため、全校的に生活ノート(タイムくん)も行っています。お忙しいと思いますが、保護者の方にもそれらを見ていただき、日々の取り組みに対し、お子様にはげましの言葉をかけていただければと思います。